



平成30年度 第2回 埼玉県医療審議会資料

議事 1

第7次埼玉県地域保健医療計画に基づく病床整備  
について

## 病床整備の方針について（案）

地域医療構想の医療需要推計（参考資料 1）及び各圏域の地域医療構想調整会議の協議状況（参考資料 2）を踏まえ、応募のあった 57 医療機関の計画を 3 つに分類し、以下の考え方を基本に病床の整備を進めることとしたい。

### 1 整備を進める計画（評価 A）

#### （1）幅広く合意が得られた計画（A1）

- ① 地域医療における実績、貢献度の高いなど、地域医療構想の実現に向けて不足する医療機能を拡充することが確実に期待できる計画
- ② がんなどの高度専門医療、救急、周産期、緩和ケアへの貢献が確実に期待できる計画

#### （2）規模の見直しを条件として「（1）幅広く合意が得られた」計画（A2）

### 2 協議から除外する計画（評価 C）

- ① 病床利用率が低い計画（既存病床で対応可能）
- ② 計画の実現性について強い懸念が指摘された計画（医療従事者の確保など）
- ③ 圏域内の他の医療機関と連携した医療提供が困難と判断された計画
- ④ 地域の医療需要と合致しないと判断された計画

### 3 継続して協議する計画（評価 B）

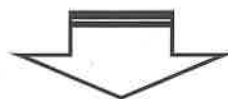
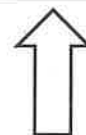
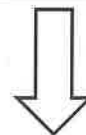
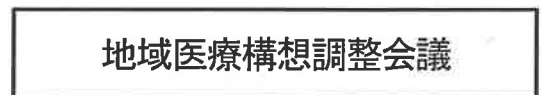
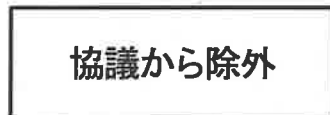
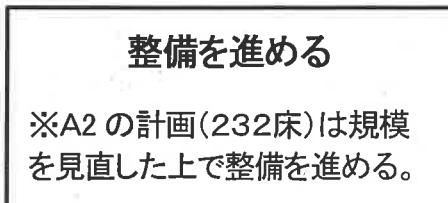
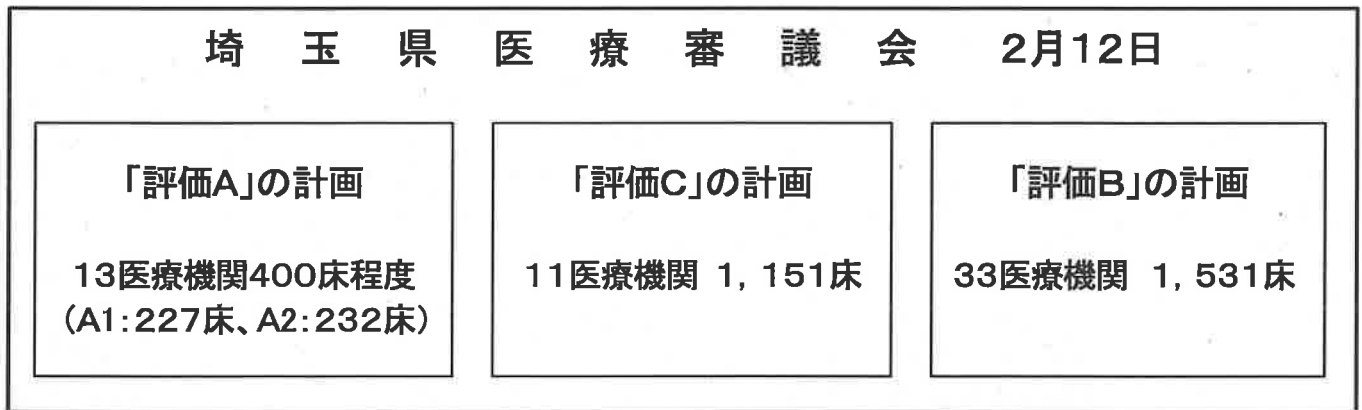
1、2のいずれにも該当しないもの。各圏域の地域医療構想調整会議で課題を再度整理し、改めて整備の是非を判断する。

#### 【主な課題】

- ・ 地域の救急医療の状況や他病院との連携を勘案する必要がある
- ・ 現状では充足しているものの、今後の周辺の病床の整備による需要動向を勘案する必要がある（回復期リハビリテーション病床）
- ・ 市町村の介護保険事業計画による施設整備との整合性を図る必要がある（地域包括ケア病床）
- ・ 6次計画の増床が未開設のため開設後の状況を踏まえる必要がある

# 病床整備の今後の流れ

地域医療構想調整会議(対象7圏域)11月7日~11月29日(開催済)



## 病床整備の方針に基づく圏域ごとの病床整備（案）

## 病床整備を進める計画

13医療機関400床程度（A1：227床、A2：232床）

保健医療圏	公募対象病床数 (整備可能病床数) (ア)	病床整備を進める計画 「評価A」		今後整備が 可能な病床数 (ア)-(イ)
		医療 機関数	病床数(イ)	
南 部	232	2	190程度 (A1:12、A2:232)	40程度
南西部	104	1	10	94
東 部	450	4	69	381
県 央	127	0	0	127
川越比企	325	3	71	254
西 部	193	3	65	128
利 根	207	0	0	207
合 計	1,638	13	400程度	1,230程度

※A2は規模の見直しが条件

(内訳)

保健 医療圏	医療機関名	所在地	計画 病床数	評価 (案)	整備 病床数 (案)
南 部	(仮称)川口リハビリテーション病院	川口市	232	A2	180程度
	前川レディースクリニック	川口市	12	A1	12
南西部	堀ノ内病院	新座市	10	A1	10
東 部	武里病院	春日部市	46	A1	46
	リハビリテーション天草病院	越谷市	4	A1	4
	永井マザーズホスピタル	三郷市	5	A1	5
	しらみず産婦人科クリニック	越谷市	14	A1	14
川 越 比 企	丸木記念福祉メディカルセンター	毛呂山町	50	A1	50
	笠幡病院	川越市	15	A1	15
	愛和病院	川越市	6	A1	6
西 部	埼玉医科大学国際医療センター	日高市	56	A1	56
	武蔵台病院	日高市	6	A1	6
	並木病院	所沢市	3	A1	3